

次に、国民健康保険特別会計におきましては、財政運営主体が北海道に移管となるため後期高齢者支援金の減などにより、

予算額 50億1,957万円で、前年度比9.0%減

公営住宅事業特別会計におきましては、住宅建設費の増などにより、

予算額 8億6,924万円で、前年度比14.5%増

介護保険特別会計におきましては、

保険事業勘定は、保険給付費の増などにより、

予算額 40億8,939万円で、前年度比3.5%増

介護サービス事業勘定は、一般会計繰出金の減などにより、

予算額 7,828万円で、前年度比11.0%減

介護保険特別会計総体では、

予算額 41億6,767万円で、前年度比3.2%増

後期高齢者医療特別会計におきましては、後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、

予算額 6億1,380万円で、前年度比4.9%増

土地区画整理事業特別会計におきましては、西二号通の工事費の減などにより、

予算額 3,618万円、前年度比20.2%減

下水道事業会計におきましては、公共下水道新設工事費の増などにより、

支出額 29億476万円で、前年度比3.7%増

病院事業会計におきましては、企業債償還金の増などにより、

支出額 77億767万円で、前年度比1.0%増となりました。

次に、普通建設事業費の全体予算について、各会計毎にご説明申し上げます。

一般会計では、

道路新設改良事業費 3億 1,307万円

滝川西高等学校トイレ等改修事業費 5,591万円

などを含め、総額で 6億 7,915万円

公営住宅事業特別会計では、 4億 7,943万円

土地区画整理事業特別会計では、 2,100万円

下水道事業会計では、 6億 8,022万円

全体で前年度比13.1%増の 18億 5,980万円 を計上しました。

引き続き、施策の主なものについて、ご説明申し上げます。

はじめに、「元気な産業と活力あるまちづくり」についてです。

農業を起点とした元気な地域産業づくりについては、

農業分野への企業参入支援や販路拡大を行うため、

農商工連携推進事業費 90万円 を計上しました。

持続可能な農業のための生産基盤・体制の確立については、

農業生産基盤や基幹農業水利施設の整備のため、

道営土地改良事業負担金 286万円

道営土地改良事業計画樹立事業負担金 53万円

農地・水路・農道などの適切な保安全管理を行う地域組織の活動を支援するため、

多面的機能支払交付金 1億3,411万円 を計上しました。

力強い産業の育成・雇用の確保については、

「外国人受入環境整備推進事業」や「りんごを核とした6次産業化」など各事業の推進を図るため、

「地域おこし協力隊員」計4名分 1,593万円

任期満了を迎える地域おこし協力隊員の起業を支援し、地元定着を促進するため、

地域おこし協力隊員起業経費補助金 300万円

産業振興・雇用創出・地域経済活性化の取り組みを支援するため、

滝川市産業活性化協議会負担金 330万円 を計上しました。

次に、「豊かな資源を活かした魅力あふれるまちづくり」についてです。

地域自ら取り組む地域振興事業の推進については、

江部乙地域の魅力をより一層向上させる活動を支援するため、

「日本で最も美しい村」江部乙協議会交付金 150万円 を計上しました。

集客・交流事業の推進については、

地域の優れた観光資源を活かし、観光事業の振興を図るため、

たきかわ観光協会補助金 1,005万円 を計上しました。

広域観光の推進については、

地域が主体となって戦略的に観光事業を推進するため、

滝川砂川着地型観光推進協議会負担金 50万円 を計上しました。

次に、「機能的な生活基盤の充実したまちづくり」についてです。

コンパクトで機能的な都市の形成については、

公園・緑地の適正な配置や保全に向けて、緑の基本計画を見直すため、

緑の基本計画策定費 600万円

都市環状軸の形成に向けた都市計画街路3・4・15号西二号通の整備を実施するため、

泉町土地区画整理事業費 2,100万円

町内会などが管理している街路灯のLED灯への切り替えを促進するため、

街路灯設置費補助金 1,427万円

滝川警察署の改築に関連し、既存施設の解体工事等を実施するため、

緑町学生会館除却等事業費 8,380万円

市内経済の状況を考慮し、地域経済への波及効果の高い公共事業を実施するため、

普通建設事業費 18億5,980万円 を計上しました。

賑わいのある中心市街地の活性化については、

中心市街地の再生に向けて、栄町3-3地区における民間主導の再開発事業を支援するため、

栄町3-3地区優良建築物等整備事業補助金 3,600万円

出店者の初期投資を軽減することで、空き店舗の流動化を促進するため、

店舗リノベーション支援事業補助金 170万円 を計上しました。

住宅ストックの適正管理については、

移住・定住と高品質な住宅建築などを促進するため、

新築住宅助成事業補助金 1,980万円

安全・安心な住宅ストックの形成に向け、耐震化工事を促進するため、

住宅耐震改修支援事業費 1,100万円

既存住宅ストックの有効活用により子育て世帯を支援するため、

住宅住み替え支援事業補助金 935万円 を計上しました。

次に、「誰もが住みよい安全安心なまちづくり」についてです。

バリアフリー化の推進については、

道路特定事業計画に基づき、市道のバリアフリー化を推進するため、

歩道バリアフリー化事業費 1,100万円 を計上しました。

市内公共交通の充実については、

JR北海道の路線見直しに伴い、根室本線対策協議会において維持存続に向けた検討を行うため、

根室本線対策協議会負担金 15万円 を計上しました。

地域福祉・自立支援の充実については、

地域における介護予防拠点・住民主体の通いの場づくりを推進するため、

地域体操教室（いきいき百歳体操教室）支援事業費 339万円

高齢者の社会参加活動や介護予防活動を推進するため、

支えあい・いきいきポイント事業費 355万円 を計上しました。

災害に強いまちづくりについては、

老朽化し耐震基準を満たさない現在の詰所を建て替えるため、

滝川消防団第五分団詰所建設工事負担金 35万円

江部乙地域の安全・安心な救急体制の充実を図るため、

滝川消防署江竜支署高規格救急車更新事業負担金 38万円 を計上しました。

次に、「未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり」についてです。

滝川市で教育を受けさせたいと思われる環境づくりについては、

より安心して快適な学校環境を整備するため、

滝川第一小学校放送設備改修事業費 216万円

滝川第二小学校児童正面玄関階段等改修事業費 218万円

西小学校廊下及びプレイルーム等床改修事業費 218万円

西小学校二線校舎解体事業費 2,270万円

小・中学校教室梁型改修事業費 465万円

江陵中学校体育館屋上防水等改修事業費 420万円

明苑中学校体育館床等改修事業費 1,672万円

滝川西高等学校トイレ等改修事業費 5,591万円

タブレット端末を導入し、ICTを活用した効果的な授業を展開するため、

小・中学校パソコン教室機器更新事業費 1,970万円

グローバル社会を生きる子どもたちの英語技能を高めるため、

英検I・II受験料助成事業費 32万円

就学機会の拡大と併せて地域人材の定着などを目指すため、

國學院大學北海道短期大学部修学奨励金 1,300万円

國學院大學北海道短期大学部連携事業補助金 150万円 を計上しました。

滝川市で子育てしたいと思われる環境づくりについては、

二の坂保育所の建て替えに向けて、建設予定地の旧サイクリングターミナルを解体するため、

旧サイクリングターミナル解体事業費 4,480万円

不妊・不育症の治療費用の助成により少子化対策の推進を図るため、

不妊治療支援事業費 200万円

安全・安心な出産をサポートするため、

妊婦健康診査支援事業費 2,303万円 を計上しました。

次に、「市民が活躍するまちづくり」についてです。

市民が生きがいを持って活躍する地域づくりについては、

市民の健康増進、世代間交流、地域コミュニティの醸成などを推進するため、

石狩川河川敷パークゴルフ場運営管理事業費 3,398万円

美術自然史館の企画展示を行うため、

企画展事業費 92万円

若者をはじめとした新たな担い手がまちづくりに参加しやすくするため、

市民が活躍するまちづくり活性化事業補助金 100万円

市制施行60年を記念して開催される記念式典・協賛事業の実施のため、

市制施行60年記念事業実行委員会交付金 100万円 を計上しました。

次に、「効率的な行政運営によるまちづくり」についてです。

公共施設の一元管理については、

滝川市公共施設マネジメント計画に基づき、持続可能な公共施設運営を図るため、

公共施設修繕事業費 1,614万円 を計上しました。

一般廃棄物最終処分場嵩上げ整備については、

一般廃棄物最終処分場の延命化を図るため、

一般廃棄物最終処分場施設整備調査等事業費 569万円 を計上しました。

滝の川斎苑の改築工事については、

施設の老朽化による改築に向け実施設計を行うため、

滝の川斎苑改築実施設計負担金 1,467万円 を計上しました。

第三セクターの合併については、

(株)滝川振興公社と(株)滝川グリーンの合併に伴い貸付金を一本化することにより、一時的に(株)滝川振興公社への貸付金が増額となりますが、引き続き個別事業の見直しや経費節減などによる経営改善を促進し、第三セクターの経営を支援するため、

滝川振興公社貸付金 6億8,500万円 を計上しました。

次に、これらに見合う平成30年度一般会計歳入の主なものについてです。

市税については、個人市民税、法人市民税は、平成29年度決算見込みを踏まえて前年比増額で見込みましたが、固定資産税・都市計画税は、平成30年度が評価替えの年度であることから、減額を見込み計上しました。

また、収納率については、現年分97.9%、滞納繰越分10.7%、合わせて89.0%を確保する予算としたところ、市税全体では、

対前年1,443万円増の 42億8,610万円

地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせて、

対前年2億9,296万円減の 67億2,844万円

ふるさと納税による寄付金については、平成29年度決算見込みを踏まえて、

対前年5,000万円増の 2億円

その他の歳入としまして、

国庫支出金 29億3,365万円

道支出金 11億2,184万円

市債 10億4,529万円 を計上しました。

基金繰入金については、対前年1億280万円減の2億5,706万円を計上しております。

以上、平成30年度の各会計予算案の大綱について、申し上げました。

厳しい財政運営の中にありますが、予算計上に当たっては、継続事業に一定の配慮を行ったほ

か、将来にわたり市民の皆様が安心して暮らせるまちの実現に向けた取り組みに十分配慮したところではあります。

市民の皆様、市議会議員の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます、慎重なるご審議と適切なるご決定をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。